

〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-5-1 イオンタワー6階  
TEL: 043-212-6471 FAX: 043-212-6746

<https://www.ministop.co.jp/>

ミニストップFC加盟店応募受付センター(受付時間 10:00 ~ 19:00)

0120-324-109

お客さまサービスコールセンター(受付時間 9:00 ~ 17:30 月曜日 ~ 金曜日)

0120-865-132

AEON

木を植えています  
私たちはイオンです



会社案内 2018-2019



©2018 MINISTOP Co., Ltd. 07.23



ミニストップ株式会社



## ミニストップのミッション

ミッションは、私たちがなすべきもの、使命をあらわしています。

私たちは、  
「おいしさ」と「便利さ」で、  
笑顔あふれる社会を実現します。

## ミニストップのビジョン

ビジョンは、ミニストップピープル全員で目指す店舗イメージをあらわしています。

もっと便利、もっと健康、もっと感動、  
毎日行きたくなる店舗をつくります。

## 加盟店オーナーさまの満足が そのまま、私たちの満足です。

ミニストップを経営する満足と喜びをすべての加盟店オーナーさまと分かち合いたい。  
そして、さらに一歩先へ前進するために、同じ目標を共有し、手を携え歩みたい。

## ごあいさつ

コンビニエンスストア業界は再編・統合が進み、業態を超えた競争も一層厳しくなっています。一方、有職女性やシニア・単独世帯の増加という環境下、大きなビジネスチャンスもあります。このチャンスを生かすため、スピード感を持って市場に対応し、競合との差別化を図ってまいります。

ミニストップの創業時から継承されてきた店内加工ノウハウのDNAは、他社にはない強みです。コールドスイーツやホットスナックに加え、手づくりサンドイッチなど、強みを生かした商品開発を進めています。できたてのおいしさを提供するミニストップ独自のオペレーションで商品に付加価値を与え、コンビニエンスストア業界の中でユニークでエッジの効いた存在になることを目指してまいります。また、イオングループにおけるコンビニエンスストア事業は、まず

まず重要な位置付けとなってきています。来店動機となるサービス「WAON POINT」を積極的に活用するとともに、今後もグループのインフラとして、イオンとの共同開発を強化してまいります。

お客さまの声にお応えし、魅力ある商品を揃える。お客さまに喜んでいただくことでまた新たな魅力ある商品を揃え、さらにお客さまの満足度を上げる。この有機的なサイクルを回すことで、ミニストップは成長し続けられると考えています。この成長に向け加盟店と本部がワンチームとなり、お客さまに選んでいただける店舗づくりを進めてまいります。

ミニストップ株式会社 代表取締役社長

藤本明裕

加盟店

- 店舗のマネジメント  
Quality (品質)  
Service (サービス)  
Cleanness (クリンネス)  
品揃え
- スタッフのマネジメント
- 経営のマネジメント

共存共栄

- ストアアドバイザーによる  
経営アドバイス
- 商品の開発・サービス
- 広告宣伝活動
- 情報システムの構築
- 会計業務代行
- 教育

本部

## MINISTOP Advantages ミニストップの強み

ミニストップは、お客さまのニーズやライフスタイルの多様化にいち早く対応した「多彩な商品と便利なサービス」、国内最大の小売グループであるイオンの「グループシナジー」、加盟店の成功を後押しする「安心の運営サポート」を特長とした強みにより、お客さまから支持をいただいています。私たちはこれらの強みを生かし、お客さまから選ばれる店舗をつくり、笑顔あふれる社会の実現を目指しています。

### Unique Products and Convenient Services

#### 多彩な商品と 便利なサービス

ミニストップは、創業当初よりコンビニエンスストアと店内加工ファストフードを組み合わせたコンポストア\*という独自のスタイルで差別化を図ってきました。店内に併設した本格的な厨房でつくられるファストフードは、ミニストップの看板商品。お惣菜やデイリー商品も強化し、多彩な品揃えでお客さまをお迎えしています。また、マルチコピー機やATMの設置、チケットの発券など各種サービスも充実させ、便利さを追求しています。

\* コンビニエンスストアとファストフード店を融合させた業態を表すミニストップの造語

### Group Synergies

#### イオンの グループシナジー

国内最大の小売グループであるイオン。その一員である利点は、国内外の市場に浸透しているイオンのブランド力です。また、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」の取り扱いや、商品の共同開発などにより、魅力的で価値ある商品をご提供。グループシナジーを最大限に活用し、多様化するお客さまのニーズの一步先に行く商品開発を目指しています。

### Success for Owners

#### 安心の 運営サポート

加盟店が安心して店舗運営に専念できるよう、本部はさまざまな面からサポートしています。特に教育面では独自システム「Yellowtail Program(イエローテイル プログラム)」を確立し、地域にとってなくてはならない店舗となるため、スタッフ採用のサポートや人材育成を行っております。さらに、お客さまに選ばれる売場づくりまで、加盟店の皆さまをバックアップいたします。



## 目次

ごあいさつ	1	イオンのグループシナジー	11
ミニストップの強み	3	安心の運営サポート	13
多彩な商品と便利なサービス	5	イオンの概要	19
ミニストップの社会・環境活動	9	会社概要	21

## Desserts

### 絶大な人気を誇る コールドスイーツ

ミニストップはソフトクリームをはじめ、お客さまのニーズを捉え旬の食材やトレンドを取り入れ、コールドスイーツの開発に力を入れてきました。手づくりにこだわるミニストップだからこそできるこれらの商品は、その多くが発売ごとにお客さまから高い支持を得ています。

#### 原料と品質にこだわった ソフトクリーム

創業当初より販売している「ソフトクリーム バニラ」は、お客さまの嗜好の変化に合わせた味わいを追求しながら、発売から38年目を迎えています。北海道産生乳と生クリーム、国産卵黄、マダガスカル産バニラなど厳選された原料と徹底した品質管理で、他社には真似できない商品を生み出しています。

またソフトクリームマイスター制度を導入し、ソフトクリームに関する豊富な知識を持ち、規定の量を美しい形で提供できるマイスターを育成しています。2018年現在、延べ34,192人のマイスターが誕生しています。

ミニストップのソフトクリームについて詳しくはこちら  
<https://www.ministop.co.jp/syohin/sweets/softcream/>



#### あらゆる世代のお客さまに 支持されるハロハロ

1995年より販売を開始した夏季限定スイーツ「ハロハロ」は、タガログ語で「ませこぜ」という意味のフィリピンの代表的なかき氷スイーツです。時代とともに変化を遂げ、毎年さまざまな食材を組み合わせたフレーバーを発売しています。2017年より新たに投入した「果実氷シリーズ」は、氷の代わりに凍らせたフルーツを使用した新感覚のフロズンスイーツとして、発売と同時に大ヒット商品となりました。男女問わず幅広いお客さまに、定番商品とともに限定フレーバーも楽しんでいただいています。



#### 季節ごとに多種多様な フレーバーを展開

ミニストップのパフェは季節のさまざまな食材を使用し、バラエティに富んだフレーバーを提供しています。春夏は旬のフルーツをふんだんに使用し、秋冬はプリンを中心に濃厚な風味のパフェを販売。一年を通して多くのお客さまにお買い求めいただいています。ミニストップのパフェは、ソフトクリーム バニラと合わせることで、品質と味の差別化を図っています。

#### Pick Up

#### 地域密着型店舗の原点 - イートイン -

ミニストップのイートインコーナーは、お客さまに商品をお召し上がりいただける「くつろぎと憩い」の場として「おいしさ」や「便利さ」をご提供しています。コンボストアのコンセプトに基づくイートインコーナーはほぼ全店に設置されており、地域に根ざした店舗づくりに欠かせないミニストップの原点となっています。



## Hot Snacks

### 店内加工ノウハウで確かな品質と おいしさを実現

本格的な厨房を備え、蓄積された店内加工のノウハウのもと、ファストフードの先駆者として私たちが提供するホットスナックは、そのおいさと品質に絶対の自信を持っています。

#### できたての味を 充実のラインアップで提供

ミニストップはジャガイモの品種や産地を変えながら、さまざまなフライドポテトを販売しています。ドイツ産“アグリア”種を使用した「X(エックス)フライドポテト」のほか、北海道十勝産やヨーロッパ産のジャガイモを使用した「ハッシュドポテト」を発売しています。品種やカットの仕方を変え、食感や味わいの違いを楽しめる商品を展開しています。

鶏のむね肉を使用した一口サイズのチキン「克蘭キーチキン」も、老若男女を問わず幅広いお客さまにご支持をいただいている人気商品です。さらに串物やアメリカンドッグ、揚げ物などラインアップが充実したミニストップのホットスナックは、店内加工のノウハウを生かしてできたての味わいを提供しています。



## Drinks

### ベーシックなテイスト そして新しい味を追求した商品開発

コーヒーは定期的にはリニューアルすることでいつまでも飽きのこない味を追求する一方、新規商品の開発でおいしさ+楽しさも提供しています。

#### ニーズを先取りし味を極める

ホットコーヒーは、支持の高い“コクのあるしっかりとした味わい”を生かしながら、おいしさの鍵となる原料の豆と製法を見直し、味わいにこだわり抜いた、やわらかい口当たりとすっきりした後味が特徴です。アイスコーヒーはローストとブレンドにこだわり、炭火で丹念にじっくり焙煎した豆を使用しています。豊かな香りとおコクのある味わいはミルクとの相性も抜群で、カフェラテがよりおいしく味わえます。

また最近の紅茶人気を受け、ベトナムのミニストップで人気の紅茶と果肉を合わせたピーチティーをアレンジし、アールグレイとフローズンフルーツの果実を味わう紅茶として発売しました。季節・数量限定の企画商品として、今後はさまざまなフルーツでラインアップしていく予定です。



#### Pick Up

#### 多彩な品揃えとできたてのおいしさ - ホームデリ -

ミニストップは、量り売りの総菜を提供する「ホームデリ」の併設店舗に力を入れています。店内に厨房を持つミニストップならではのホームデリは、唐揚げや煮物などの定番商品、さまざまなデリ風サラダやオリジナル弁当など豊富なメニューを展開し、好きな量だけご購入いただけます。今後も多彩な品揃えとできたてのおいしさで、地域のお客さまのニーズにお応えしていきます。



## 地域にとってなくてはならない存在へ

私たちは、小売業が担うべき地球環境保全の責務を理解し、環境負荷低減のためのさまざまな取り組みを行っています。また、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを通じて、地域にとってなくてはならない存在を目指しています。

### ダイバーシティを推進

ミニストップは働きやすい職場環境の構築に向け、2016年より、トップダウンによる意識改革を推進する、管理職を対象としたイクボス<sup>※</sup>の養成を開始しています。これにより営業現場や本部従業員に対しても「労働時間の長さより、生産性の高い仕事が重要」という意識改革を図っています。今後も、多様な人材が多様な働き方を選択できる制度の整備や取り組み、人材育成など総合的かつ継続的な

アプローチによりダイバーシティを推進し、従業員一人ひとりの能力を生かし組織の力の最大化を図っていきます。

※ 職場の部下・スタッフのキャリアと人生を応援し成果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)



人事部  
人材育成・ダイバーシティ推進チーム  
マネージャー 木村 直子

### 着実に進むFSC<sup>®</sup> 認証木材活用店舗出店

ミニストップは、国産FSC<sup>®</sup>認証木材を活用した店舗の出店を進めてきました。2009年に1号店が完成、2014年2月末までに100店舗の目標を達成しました(2018年2月末現在延べ251店舗)。FSC<sup>®</sup> 認証木材による店舗建設は、従来の鉄骨工法に比べ、CO<sub>2</sub>を約33%削減、工期を約10日削減できます。

また新たな取り組みとして2018年1月、国内外の商業施設初となる国産FSC<sup>®</sup> 認証木材を使用したリユース店舗を埼玉県深谷市に開店しました。同じ大きさの店舗を再利用する場合、柱や梁など約

73%の木材の再利用が可能です。なお土台や間柱、筋交いは新しい木材を使用し、強度を確保しています。

私たちは環境保全活動の一環として、今後もFSC<sup>®</sup> 認証木材を活用した店舗開発を進めていきます。

[https://www.ministop.co.jp/corporate/eco\\_social/environment/sustainable.html](https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/environment/sustainable.html)

※ FSC<sup>®</sup>(Forest Stewardship Council:森林管理協議会)は、森林環境保全に配慮し、地域社会の利益にもかなない、経済的にも継続可能な形で生産された木材を認証する国際的な会員制の非営利組織です。この世界的に認証されたFSC<sup>®</sup> マークが入った製品を使用することにより、世界の森が健全に保たれ、地球環境を守ることにつながります。



### 「ZEB Ready」以上 ミニストップ100店舗一斉取得

経済産業省が提唱するZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)<sup>※1</sup>推進に向け、国内100店舗において「ZEB Ready」以上を取得しました。

同省は日本の温室効果ガス削減目標に向け「2020年までに公共建築物等で、新築建築物の平均で「ZEB」を実現することを目指す」政策目標を設定しています。ミニストップは、「ZEB」推進に向け既存の店舗において①負荷の抑制(高断熱化、日射遮へい等)、②自然エネルギー利用、③設備システムの効率化等の省エネルギー化を図ることで、「ZEB Ready(再生可能エネルギーを除き、50%以上省エネ)」取得68店舗、「Nearly ZEB(正味で75%以上省エネ)」32店舗、合計

100店舗の省エネルギー「ZEB Ready」以上を一斉取得しました。なお同100店舗は、国土交通省が定めている「BELS(ベルス)<sup>※2</sup>」の一次エネルギー消費性能においても第三者評価を受け、星5つ(0.7≧BEI<sup>※3</sup>)以上を取得しています。

※1 快適な室内環境を保ちながら、高断熱化・日射遮へい、自然エネルギー利用、高効率設備により、できる限りの省エネルギーに努め、太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、年間で消費するエネルギー量が大幅に削減されている建築物のこと。削減の程度によりZEB、Nearly ZEB、ZEB Readyの3種類がある。

※2 Building-Housing Energy-efficiency Labeling System(建築物省エネルギー性能表示制度)の略称で、第三者評価機関が省エネルギー性能を評価し認証する制度。性能に応じて星の数による5段階評価やZEB等の表示がされる。

※3 省エネルギー性能指標、Building Energy-efficiency Indexの略。

### 次世代を担う子どもたちを支援:花の輪運動

ミニストップは1991年から、小学校に花の苗を贈る「花の輪運動」に協賛しており、店頭募金と土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を合わせて、ミニストップの出店エリアの小学校に毎年抽選で花の苗を贈っています。協賛開始からこれまでの贈呈小学校数は延べ1万4,734校、花の苗の贈呈数は382万株を突破いたしました。



[https://www.ministop.co.jp/corporate/eco\\_social/contribution/hananowa/](https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/hananowa/)

### 次世代を担う子どもたちを支援:チャイルドインターンシップ

ミニストップでは、小中学校の生徒さんを対象とした職場体験学習の一環として「チャイルドインターンシップ」を実施しています。

子どもたちが地域社会の一員であることを実感し、働くことの大変さを体験するとともに働いている方々への感謝の気持ちを持ち、地域の方々と

の交流を深めることなどを目的としています。未来ある子どもたちの社会経験、将来への希望や進路などに少しでもつながることを願い、この活動を推進しています。

[https://www.ministop.co.jp/corporate/eco\\_social/contribution/internship\\_child/](https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/internship_child/)

## グループシナジーを生かし お客さまの日々の生活をサポート

ミニストップはイオングループの一員です。

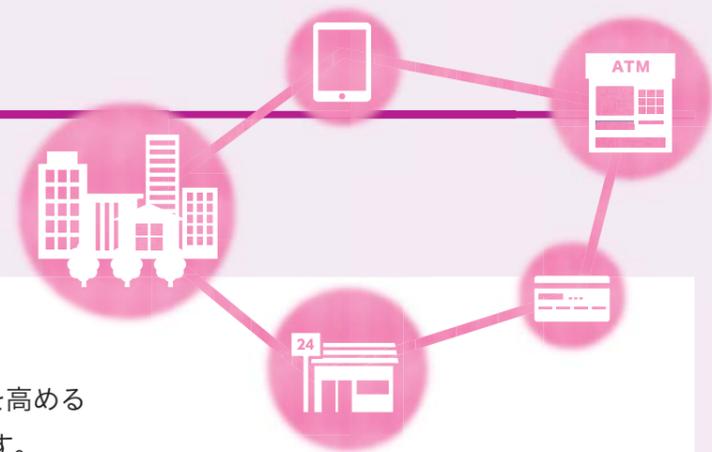
食品、日用品、インフラ、サービスなどさまざまな側面でイオンのグループシナジーを生かし、豊富な品揃えと便利なサービスでお客さまの日々の生活をサポートしています。

### 共同開発で品質を高め、コストを削減

従来、ミニストップが主体となった「トップバリュ」の開発を進めており、お茶や炭酸水、フリーズドライ、カップ麺、衣料などを商品化してきました。ミニストップ主導で開発した「トップバリュ サンドイッチ」はイオングループ各社で販売されています。サンドイッチについてグループで最も高いノウハウを持つミニストップの企画力と、グループのスケールメリットを最

大限に活用し、素材・製法にこだわり“おいしさ”を進化させました。また冷し麺に使用している麺もグループで共同開発しています。品質を上げる一方、これまで各社それぞれで調達・製造していたものをグループで原料を一括調達し、エリアごとと同じ製造委託先※で作ることにより、コストを抑え競争力ある価格を実現しました。

※ 同一製造委託先の複数工場で製造する場合を含む



### グループインフラを最大活用

イオングループ共通のインフラは、競争力を高めるとともに事業間のシナジーを生み出しています。

#### イオンカード

年会費無料で各種割引特典をご利用いただけるほか、生活に役立つさまざまな機能を付加できる便利なカードです。



#### WAON

「WAON」は、全国のイオン店舗やミニストップを含む提携店舗でご利用いただける、グループの枠を超えて展開する電子マネーです。



#### イオン銀行 ATM

小売業発のリテール・フルバンキングを展開するイオン銀行のATMを設置しています。(一部店舗を除く)



### WAON POINT カード

ミニストップは、イオンの共通ポイント「WAON POINT」サービスを国内店舗にて展開しています。また同サービスの開始に合わせ、現金でのお買い物にも対応する「WAON POINT カード」の取り扱いも開始しました。これまでの「電子マネーWAONカード」は電子マネーでのお支払いに応じてポイントがたまり、電子マネーに交換してご利用いただくポイントでしたが、「WAON POINT カード」は現金でのお支払いでもポイントがたまり、会員登録(入会金・年会費無料)するとレジでポイントを1WAON POINT=1円でご利用いただけます。WAON POINTをためるほかにも、オトクな用途が揃ったサービスです。



たまる

お店でのお買い物やウォーキング・リサイクル活動など、WAON POINTはいろいろな方法で

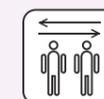
**たまります。**



つかえる

お店でのお買い物やアイテムへの交換など、WAON POINTの

**使い方は**多様です。



わけあえる

家族でシェアしたり友だちにプレゼントしたり、WAON POINTを

**わけあえる**サービスです。



<http://www.smartwaon.com/>

# 「もっと便利、もっと健康、もっと感動、 毎日行きたくなる店舗」 をともにつくりましょう

私たちは、多彩な商品、便利なサービスを通じて、お客さまに「ミニストップがあって本当に良かった」と感じていただくことを目指しています。私たちのこの姿勢に共感いただけるオーナーの皆さまをパートナーとし、「毎日行きたくなる店舗」をともにつくっていきたくと考えています。



## 本部の役割

- ストアアドバイザーによる経営アドバイス
- 商品の開発・サービスの導入
- 広告宣伝活動
- 情報システムの構築
- 品揃えに役立つ最新データの提供
- 会計業務代行
- Yellowtail Program(イエローテイル プログラム)によるスタッフ教育のバックアップ
- スタッフ採用のサポート
- 各種教育研修の実施
- 共済制度など各種支援制度など

## 加盟店の役割

### 店舗のマネジメント

- 基本4原則を徹底した店舗づくり (Quality (品質)、Service (サービス)、Cleanness (クリンネス) に加え、お客さまにとって豊富な品揃え)

### スタッフのマネジメント

- スタッフの募集・育成・管理

### 経営のマネジメント

- 売上高および経費の管理など

## お客さまへ提供される価値

- 高品質でオリジナリティある商品
- 心のこもったおもてなし
- 日常生活に必要な商品の豊富な品揃え
- 欲しい商品がいつでもある (欠品がない)
- 選びやすい売場
- 清潔な店内
- 各種サービス
  - ATMの設置
  - 収納代行業務
  - ゆうパックの取り扱い
  - MINISTOP Loppiによるチケットの発券や各種取次サービスなど

## QSCと品揃え

コンビニエンスストアの経営は、Quality(品質)、Service(サービス)、Cleanness(クリンネス)と品揃えのほか、お客さまから支持される店舗となるために、地域特性を考えた店舗の独自性やお買物に適した環境づくりも必要です。

### Quality(品質)



温度・鮮度・製造工程を管理する「品質管理」と、施設や設備、スタッフの衛生を管理する「衛生管理」を徹底し、安全・安心な価値ある商品を提供します。

### Service(サービス)



お客さまの期待に応えるサービスを提供します。そのためには、常にお客さまの視点に立って行動します。

### Cleanness(クリンネス)



お客さまにいつでも気持ちよくお買物をしていただくために、清潔できれいな店舗を維持します。

### 品揃え



お客さまの欲しい商品をいつでもご購入いただける売場をつくります。

## Support 独自の教育プログラム

店舗運営に必要なオーナートレーニングはもちろん、店舗を支えるスタッフの育成を支援する独自の教育プログラムをご提供しています。オーナーの皆さまが安心して店舗運営に専念できるシステムと体制が構築されています。



### オーナートレーニングの流れ

開店前のトレーニングはもちろん、開店後も研修や教育機会が充実しています。

#### 開店前のトレーニング

##### 体験実習(1日)

フランチャイズ契約の締結前に体験実習を受講します。

##### オペレーショントレーニング

- 第1段階  
トレーニングセンター研修(6日間)
- 第2段階  
直営店舗(トレーニング店舗)研修(5日間)

##### 訓練実習

- 第3段階  
直営店舗(旗艦店・研修店)研修(18日間・休日含む)  
実際の店舗で基本業務を習熟します。
- 修了認定  
第3段階の最終金曜日

#### 開店後の教育体制

##### 契約更改セミナー(3日間)

契約更改の12カ月前から受講が可能です。創業時を振り返り、自己分析や多面評価の結果をもとにグループワークを実施します。それらにより、オーナーとしてどうあるべきか課題を明確にし、これからの新しい7年の経営ビジョンを策定します。

##### 商品売場勉強会

店舗のスタッフ全員が参加できる貴重な勉強会です。各シーズンの主力商品や新商品の情報をはじめ、季節ごとの売場づくりに関するノウハウ、スタッフ戦力化の手法、全国から集められた成功事例などを紹介します。また、防犯対策や衛生管理の指導、ミニストップの社会貢献に関する周知徹底が図られています。

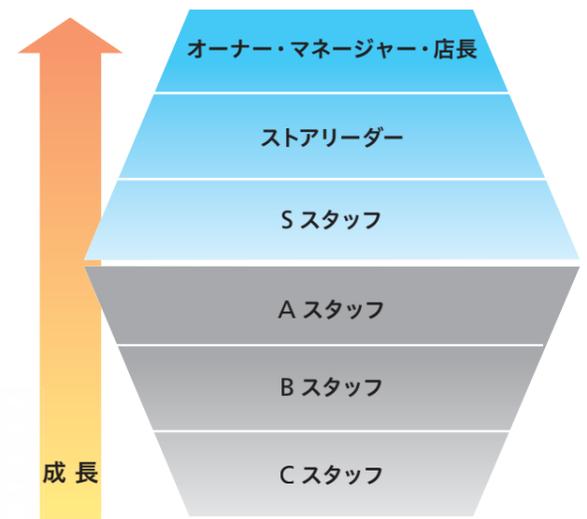
## スタッフ育成

より質の高い接客とサービスを実現し差別化を図るためには、適切な教育プログラムの実施を通じたスタッフの育成が必要です。そして、スタッフを育成していくことは、オーナーの皆

さまの大切な役割です。ミニストップは、パート・アルバイトを含むすべてのスタッフの育成に対し、独自のノウハウでオーナーの皆さまをバックアップいたします。

### スタッフ教育システム Yellowtail Program (YP)

「Yellowtail Program (イエローテイル プログラム)」は、すべてのスタッフが仕事への高いモチベーションを持ち、着実にスキルアップするためのミニストップ独自の教育プログラムです。「Yellowtail」とは魚のブリのこと。出世魚であるブリのように、ステップアップに必要なスキルを段階的に習得していただき、これを評価認証するプログラムです。これにより、十二分に戦力となる能力、経営感覚を備えたスタッフを育成します。



## 安心して経営に専念するための各種制度

ミニストップでは、開店後、オーナーさまに安心して経営に専念していただくための各種制度を設けています。会計業務の支援から共済制度まで、十分なサポート体制を整えています。

#### ▶ 会計業務

- 簿記会計業務の代行
- 損益計算書・貸借対照表の作成
- 加盟店スタッフの給与計算業務代行
- 仕入代金の支払い代行
- 年4回の棚卸作業の代行など

#### ▶ 共済制度

- オーナー弔慰金制度 ● マネージャー弔慰金制度
- オwner弔慰金とマネージャー弔慰金の保険料は本部が全額負担します。
- 遺族保障制度 ● 医療補償制度 ● 所得補償制度
- 年金制度 ● 傷害補償制度 ● 終身医療保障制度
- がん保障制度 ● 介護補償制度 ● 自動車保険
- ニッセイのiDeCo (個人型確定拠出年金)

### Support 店舗システムによるサポート

コンビニエンスストア経営にとって要となる店舗システムは日々進化しています。第5次店舗システムでは、店舗業務の効率化をはじめとして、立地や客層に合った商品の品揃えやQSCレベル向上のサポート、店舗スタッフ育成ツールなど多様化するニーズに応えるさまざまな仕組みを提供しています。今後も店舗の競争力を向上させるシステムで店舗運営をサポートいたします。



#### POSレジ



スキャナーやタッチパネルを利用し、各種レジ作業のスピードアップを実現。さらに電子マネーをはじめクレジットカードなどさまざまな支払方法での決済が可能となっています。



#### ストアコントローラ



グラフィックターミナル、ハンディターミナル、POSレジなど周辺機器を統括制御する店舗のメインコンピュータ。商品発注、経営管理、勤怠管理、情報参照など広範囲な店舗業務をカバーします。タッチパネル画面で誰でも簡単に操作ができます。

#### グラフィックターミナル



売場を見ながら発注、販売分析、情報参照などを行い、店舗の単品管理をサポートし、お客さまのニーズに合った品揃えを実現します。



#### ハンディターミナル(検収端末)

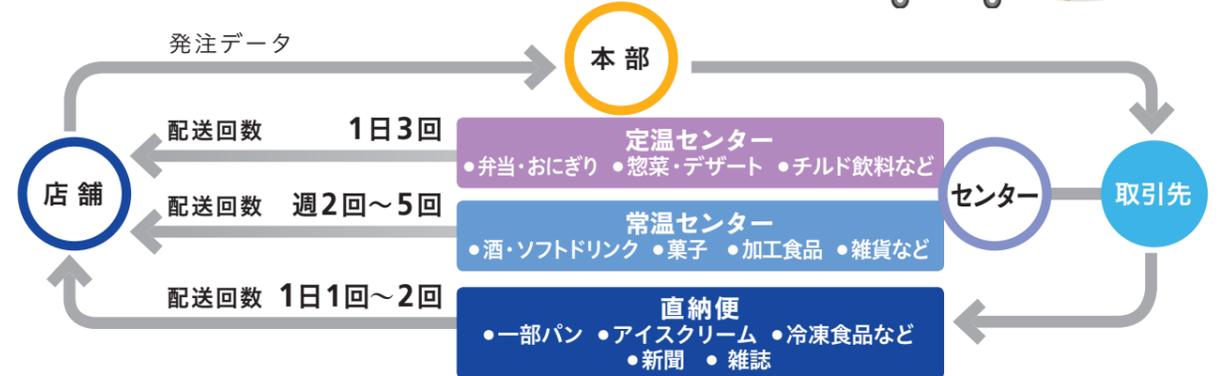


使いやすい小型・軽量の端末です。納品された商品のチェックや返品・鮮度チェック作業に加え、万一停電の際には簡易的なレジとしても利用することができます。



### Support 物流システムによるサポート

ミニストップでは、メーカーや問屋からの商品をセンターに集約する、効率的な物流システムを導入しています。商品の特性に合わせ、温度管理が必要な商品は定温センターに、加工食品や雑貨などの商品は常温センターに集約した後、各店舗に納品しています。



ミニストップの物流システムの特徴 ・多頻度小ロット配送 ・定時配送 ・物流の集約による環境への負荷軽減

### Support スタッフ採用のサポート

ミニストップは、さまざまな分野で問題となっている人手不足への対応として、店舗のスタッフ採用支援に取り組んでいます。安定した人員体制のための採用と、スタッフ派遣の両面から、店舗をサポートしています。

#### 採用

- **採用ウェブサイトの導入**  
加盟店へ採用ウェブサイトを無料で提供し、加盟店の人材募集費の削減を図る。
- **求人広告受付センターの運営**  
求人広告をセンターで集約して発注し、加盟店の求人経費を削減。
- **面接応募受付センターの運営**  
応募受付やオペレーターによる面接日設定の代行により、面接設定率を高めるとともに、加盟店の負担を軽減。
- **専門学校との提携**  
外国籍留学生のアルバイト受け入れを専門学校と提携して実施。
- **市区町村との取り組み**  
シニア、主婦を対象とした仕事体験会を実施し、応募につなげる。

#### 派遣

- **派遣拠点の整備**  
全国各地に派遣拠点を設置し、急きょ店舗スタッフが必要となった際の派遣サービスを実施。

# 私たちはイオンです。

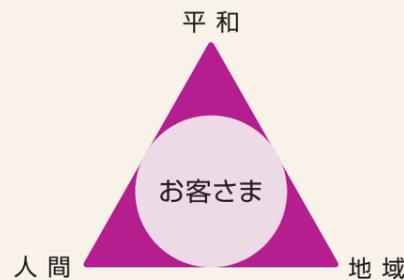


イオンは小売を中心に、金融、ディベロッパー、サービスなど、300を超える企業で構成されています。多様な事業が有機的に結びつき、高い相乗効果を創出することで、さらなる成長を目指し、革新への挑戦を続けています。

## 企業理念

### イオンの基本理念

お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。



イオン(AEON)とは、ラテン語で「永遠」をあらわします。私たちの理念の中心は「お客さま」：イオンは、お客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団です。

「平和」：イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団です。

「人間」：イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団です。

「地域」：イオンは、地域の暮らしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団です。

イオンは基本理念のもと、**絶えず革新し続ける企業集団**として、

**「お客さま第一」**を実践してまいります。

## 主要連結財務データ



## 企業概要 (2018年2月末日現在)

社名 イオン株式会社  
 設立 1926年(大正15年)9月  
 資本金 2,200億7百万円  
 本社 〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1  
 ウェブサイト <http://www.aeon.info/>

### <イオン宣言>

イオンは、  
 日々のいのちとくらしを、  
 開かれたところと活力ある行動で、  
 「夢のある未来」(AEON)に変えていきます。

## グループ主要企業一覧

### <株式公開企業>



**イオン北海道(株)**  
 1996年、JASDAQに株式公開。  
 1998年、東証第2部・札幌に同時上場し、2000年に東証第1部へ、北海道を地盤とする総合小売業。

**イオン九州(株)**  
 2000年、JASDAQに株式公開。  
 九州を地盤とする総合小売業。



**(株)サンデー**  
 1995年、JASDAQに株式公開。  
 青森県を中心に東北を地盤とするホームセンターチェーン。



**ユナイテッドスーパーマーケットホールディングス(株)**  
 2015年、東証第1部に上場。首都圏を拠点としたスーパーマーケットチェーンであるマルエツ、激カスミ、マックスバリュ関東圏を傘下を持つ共同持株会社。



**(株)いなげや**  
 1978年、東証第2部に上場し、1984年に第1部へ、東京西部を中心に関東を地盤とするスーパーマーケットチェーン。



**(株)ベルク**  
 1994年、JASDAQに株式公開。  
 1997年、大証第2部に上場。2013年、市場統合により東証第2部へ、2009年に第1部へ、埼玉県、群馬県を中心に展開する地域密着型スーパーマーケットチェーン。



**ミニストップ(株)**  
 1993年、東証第2部に上場し、1996年に第1部へ、ファストフードを組み合わせたコンビニエンスストアチェーン。



**マックスバリュ西日本(株)**  
 1997年、大証第2部に上場。2013年、市場統合により東証第2部へ、西日本を地盤とするスーパーマーケットチェーン。

**マックスバリュ東北(株)**  
 2000年、東証第2部に上場。東北を地盤とするスーパーマーケットチェーン。

**マックスバリュ東海(株)**  
 2004年、東証第2部に上場。静岡県を中心に中部・西関東を地盤とするスーパーマーケットチェーン。



**マックスバリュ中部(株)**  
 1987年、大証第2部に上場。中部を地盤とするスーパーマーケットチェーン。

**マックスバリュ北海道(株)**  
 1995年、JASDAQに株式公開。  
 北海道を地盤とするスーパーマーケットチェーン。

**マックスバリュ九州(株)**  
 2012年、JASDAQに上場。  
 九州を地盤とするスーパーマーケットチェーン。



**イオンモール(株)**  
 2002年、東証第1部に上場。多機能複合型商業施設を開発する商業ディベロッパー。



**AEON Stores (Hong Kong) Co., Limited**  
 1994年、香港証券取引所に上場。香港を代表する総合小売業。

**AEON CO. (M) BHD.**  
 1996年、クアラルンプール証券取引所メインボードに上場。マレーシアを代表する総合小売業。



**(株)やまや**  
 1994年、日本証券業協会に株式を店頭公開。2002年、東証第2部に上場し、2004年に第1部へ、酒類を扱う大型専門店チェーン。



**ウエルシアホールディングス(株)**  
 2001年、JASDAQに株式公開し、2004年、東証第2部に上場。  
 2008年9月に持株会社体制へ移行。2012年に東証第1部へ。  
 調剤併設型ドラッグストアチェーン。



**(株)メディカル光**  
 2004年、JASDAQに上場。  
 三重県を中心に中部・近畿を地盤とする調剤薬局チェーン。



**(株)ツルハホールディングス**  
 1998年、JASDAQに株式公開。  
 2001年、東証第2部に上場し、2002年に第1部へ。2005年11月に持株会社体制へ移行。北海道を中心に多店舗展開を進めるドラッグストアチェーン。



**(株)クスのアオキホールディングス**  
 2006年、東証第2部に上場し、2011年に第1部へ。2016年11月に持株会社体制へ移行。石川県を拠点に北陸・信越を地盤とするドラッグストアチェーン。



**イオンフィナンシャルサービス(株)**  
 1996年、東証第2部に上場し、1998年に第1部へ、カード事業を中心に金融サービスをグローバルに展開する金融持株会社。



**AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.**  
 2001年、タイ証券取引所に上場。イオンフィナンシャルサービスのタイ現地法人。

**AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD**  
 2007年、マレーシア証券取引所に上場。イオンフィナンシャルサービスのマレーシア現地法人。



**イオンデライト(株)**  
 1999年、東証第2部に上場し、2000年に第1部へ、ファシリティーの管理運営に関する最適なサービスを提供するIFM(インテグレートド・ファシリティマネジメント)企業。



**(株)イオンファンタジー**  
 2002年、JASDAQに株式公開。  
 2003年、東証第2部に上場し、2005年に第1部へ。  
 ショッピングセンター内で、ファミリー向けアミューズメント施設とインドアプレイグラウンドを展開。



**(株)コックス**  
 1990年、JASDAQに株式公開。  
 カジヲファッション専門店チェーン。



**(株)タカキュー**  
 1984年、JASDAQに株式公開。  
 1986年、東証第2部に上場し、1989年に第1部へ。紳士衣料品を主軸に企画・販売する専門店チェーン。



**(株)ツツアイ**  
 2004年、JASDAQに上場。  
 2007年、東証第2部に上場。  
 しあわせ出会いを創造する結婚相手紹介サービス業。



**(株)ジーフット**  
 2000年、前身である靴ツツヤ靴店が東証第2部に上場。2015年に東証第1部に上場。名証第1部へ、足元からのスタイルを提案する靴専門店チェーン。

### 純粋持株会社

イオン(株)

### GMS(総合スーパー)事業

イオンリテール(株)	イオンペーパー(株)
イオン北海道(株)	イオンリカー(株)
(株)サンデー	イオン琉球(株)
イオン九州(株)	オリジン東秀(株)
イオンスーパーセンター(株)	清水商事(株)
イオンドットコム(株)	トップバリュココロケーション(株)
イオンバイク(株)	(株)ボンベルタ

### SM(スーパーマーケット)事業

ミニストップ(株)	(株)光洋
ユナイテッドスーパーマーケットホールディングス(株)	(株)山陽マルナカ
マックスバリュ西日本(株)	(株)ダイエー
マックスバリュ東北(株)	ピオセボン・ジャポン(株)
マックスバリュ東海(株)	(株)ビッグ・エー
マックスバリュ中部(株)	まいばすけっと(株)
マックスバリュ北海道(株)	マックスバリュ関東(株)
マックスバリュ九州(株)	マックスバリュ長野(株)
○(株)いなげや	マックスバリュ北陸(株)
○(株)ベルク	マックスバリュ南東北(株)
アコレ(株)	(株)マルエツ
イオンサヴール(株)	(株)マルナカ
イオンビッグ(株)	(株)レッドキャベツ
イオンマーケット(株)	○(株)セイブ
(株)カスミ	

### ドラッグ・ファーマシー事業

ウエルシアホールディングス(株)	シズ薬品(株)
○(株)メディカル光	(株)B.B.ON
●(株)ツルハホールディングス	○(株)ウェルパーク
●(株)クスのアオキホールディングス	○(株)ザグザグ
ウエルシア薬局(株)	

### 総合金融事業

イオンフィナンシャルサービス(株)	イオン住宅ローンサービス(株)
AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.	イオンプロダクトファイナンス(株)
AEON CREDIT SERVICE(M)BERHAD	イオン保険サービス(株)
○イオンリート投資法人(株)	イオン・リートマネジメント(株)
(株)イオン銀行	フェリカポケットマーケティング(株)
イオンクレジットサービス(株)	AEON Financial Service (Hong Kong) Co., Ltd.

### ディベロッパー事業

イオンモール(株)	(株)OPA
イオンタウン(株)	

### サービス・専門店事業

【サービス事業】	イオンカルチャー(株)
イオンデライト(株)	イオンコンパス(株)
(株)イオンファンタジー	イオンライフ(株)
(株)ツツアイ	(株)カジタク
(株)イオンイーハート	リフォームスタジオ(株)
イオンエンターテイメント(株)	
【専門店事業】	
(株)ジーフット	タルボットジャパン(株)
(株)コックス	ブランジェス(株)
○(株)タカキュー	(株)プレスティージシューズ
アビリティーズジャスコ(株)	(株)未来屋書店
(株)イオンフレスト	(株)メガスポーツ
イオンペット(株)	ローラアシュレイジャパン(株)
(株)イオンボディ	AT ジャパン(株)
クレアーズ日本(株)	R.O.U.(株)
コスメーム(株)	

### 国際事業

【中国】	AEON South China Co., Limited
AEON (CHINA) CO., LTD.	BEIJING AEON CO., LTD.
AEON Stores (Hong Kong) Co., Limited	GUANGDONG AEON TEAM CO., LTD.
AEON EAST CHINA (SUZHOU) CO., LTD.	QINGDAO AEON DONGTAI CO., LTD.
AEON (HUBEI) CO., LTD.	
【ASEAN】	
AEON ASIA SDN. BHD.	AEON VIETNAM Co., LTD
AEON CO. (M) BHD.	DONG HUNG INVESTMENT DEVELOPMENT CONSULTANCY JOINT STOCK COMPANY LIMITED
AEON BIG (M) SDN. BHD.	PT.AEON INDONESIA
AEON (CAMBODIA) Co.,Ltd.	○ FIRST VIETNAM INVESTMENT JOINT STOCK COMPANY
AEON ORANGE COMPANY LIMITED	○ Index Living Mall Malaysia Sdn. Bhd.
AEON(Thailand) CO., LTD.	

### 機能会社・その他

○(株)やまや	(株)生活品質科学研究所
イオンアイビス(株)	AEON TOPVALLU (CHINA) CO., LTD.
イオンアグリ創造(株)	AEON TOPVALLU (HONG KONG) CO., LIMITED
イオングローバル SCM(株)	AEON TOPVALLU MALAYSIA SDN.BHD.
イオントップバリュ(株)	AEON TOPVALLU (THAILAND) CO., LTD.
イオンフードサプライ(株)	AEON TOPVALLU VIETNAM COMPANY LIMITED
イオンマーケティング(株)	Tasmania Feedlot Pty. Ltd.
コルデンヴェール(株)	○ イオンデモンストラーションサービス(有)

■(公財)イオンワンバースクラブ

■(公財)岡田文化財団

太字は株式公開企業 ○は持分法適用関連会社 ●は友好提携会社 (2018年2月末日時点)

## 会社データ (2018年2月末日現在)

社名	<b>ミニストップ株式会社</b>
設立	1980年(昭和55年)5月21日
資本金	74億91百万円
店舗数	5,432店舗(エリアフランチャイズを含む)
従業員数	934名
本社	〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
事務所	幕張事務所 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 エム・ベイポイント幕張18階
	東海地区事務所 〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町16-16 ナゴヤ大和ビル3階
	東北地区事務所 〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁206-22
	近畿地区事務所 〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3-4-10 安土町ビル2階
	九州地区事務所 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-1-70 2階
事業内容	イオンの一員としてコンビニエンスストア『ミニストップ』を展開。 ミニストップ店経営希望者とフランチャイズ契約を締結し、商品情報や経営ノウハウを提供。ミニストップ店においては、ファストフード、デイリー食品、加工食品、家庭用品、雑貨等の商品販売および公共料金の収納代行などのサービスの提供を行う。
ウェブサイト	<a href="https://www.ministop.co.jp/">https://www.ministop.co.jp/</a>

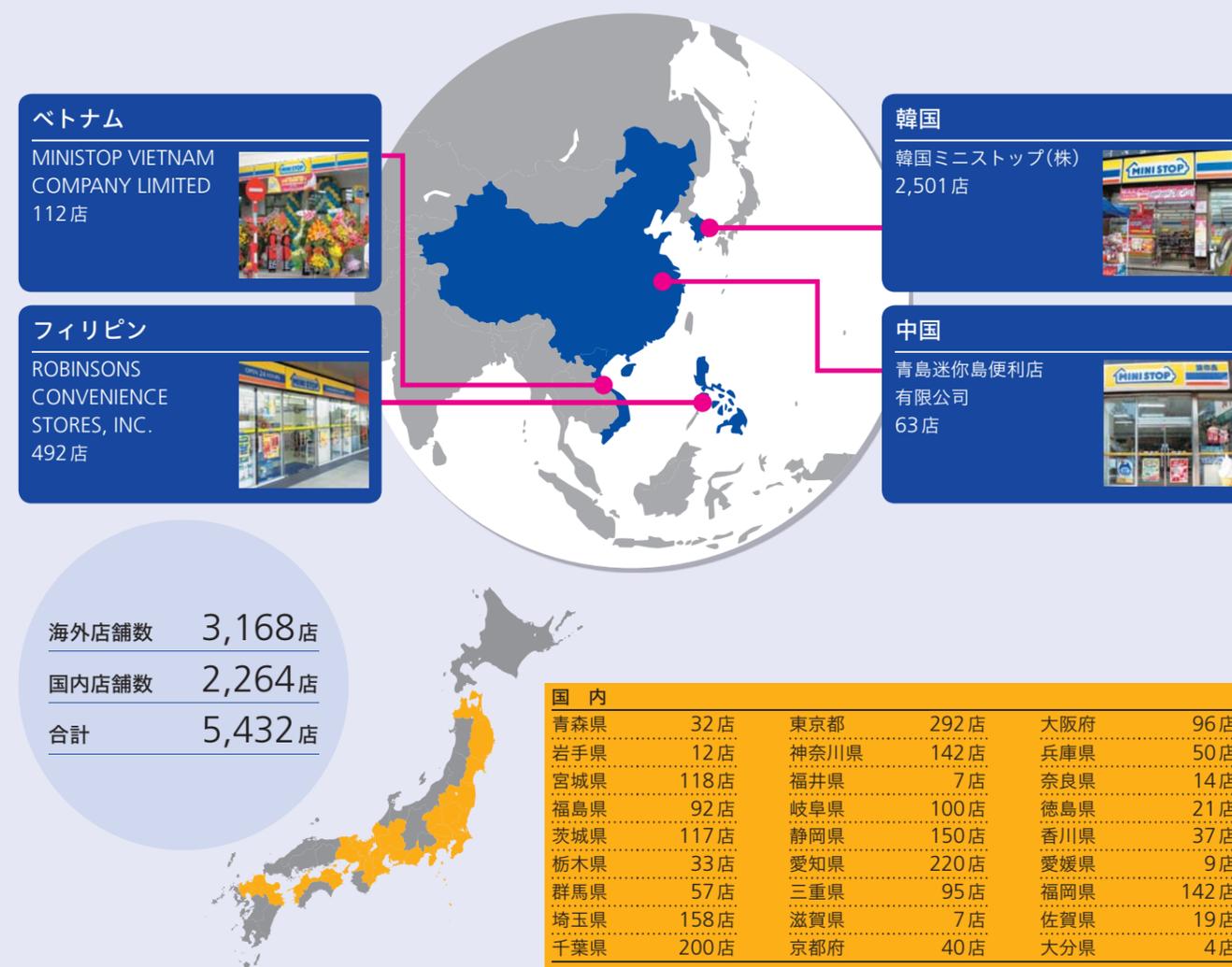
## 役員 (2018年5月16日現在)

代表取締役会長	大池 学	社外監査役 (常勤監査役)	清水 高登
代表取締役社長	藤本 明裕	社外監査役	東海 秀樹
取締役 専務執行役員	豊田 靖彦	社外監査役	橘 良治
取締役 常務執行役員	堀田 昌嗣	監査役	満 重 誠
取締役 執行役員	桑迫 俊次	執行役員	加藤 聡
社外取締役	山川 隆久	執行役員	須藤 昭彦
社外取締役	米谷 真	執行役員	中山 博之
		執行役員	渡邊 亮己
		執行役員	仲澤 光晴
		執行役員	大嶋 伸夫
		執行役員	住吉 賢一

## ミニストップのあゆみ

- 1980** 5月 ジャスコ(株)(現:イオン(株))100%出資により、ミニストップ(株)を設立。資本金3,000万円。
- 7月 第1号店「大倉山店」を横浜市に開店。  
1号店開店時よりバーコード付オーダーブックと大型コンピュータによるオンライン発注システムを導入。
- 1981** 4月 首都圏にて、フランチャイズ加盟店の一般公募を開始(6月よりフランチャイズ事業開始)。
- 1982** 11月 東海地域への店舗展開を開始。
- 1985** 5月 店舗数が100店となる。
- 1987** 2月 POSシステム全店導入完了。EOB端末およびディスプレイ画面による発注システムへ変更。
- 1988** 4月 物流業務強化のため、当社の100%出資によりネットワークサービス(株)を設立。
- 1990** 2月 公共料金の収納代行サービス開始。
- 6月 韓国・味元通商(株)(現:韓国ミニストップ(株))とコンビニエンスストア事業展開に関する技術援助契約を締結(11月、1号店開店)。
- 1991** 12月 「ミニストップ緑の環境推進クラブ」を設立。「花の輪運動」への協賛開始。
- 1993** 7月 東京証券取引所市場第二部に株式上場。  
資本金を41億5,753万3,000円に増資。
- 1994** 2月 店舗数が500店となる。
- 9月 資本金を74億9,153万3,000円に増資。
- 1996** 8月 東京証券取引所市場第一部に指定。
- 1998** 3月 2連式ソフトクリームフリーザーを全店導入。パニラ以外のフレーバーのソフトクリームが提供可能となる。  
店舗数が1,000店となる。
- 2000** 3月 フィリピン共和国ROBINSONS CONVENIENCE STORES, INC.と海外エリアフランチャイズ契約締結(12月、1号店開店)。
- 2001** 9月 業界初のリアルタイム統合輸送配送管理システムを導入。
- 2002** 5月 土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を「花の輪運動」に寄付することを決定。
- 2003** 6月 大衆流通(株)(現:韓国ミニストップ(株))を子会社化。
- 9月 ソフトクリームマイスター制度導入。
- 2004** 2月 店舗数が1,500店となる。
- 3月 フランチャイズパッケージ「クリエイティブリースタイプ」新設。
- 2005** 2月 小中学生向け職場体験学習「チャイルドインターンシップ制度」開始。
- 2006** 12月 プライバシーマークを取得。
- 2007** 5月 愛媛県に出店し、全国1都2府24県となる。  
国内外店舗数が3,000店となる。
- 2008** 3月 イオンの電子マネー「WAON」の取り扱いを開始。
- 2009** 1月 青島永旺東泰商業有限公司(青島イオン)と合弁会社「青島迷你島便利店有限公司(青島ミニストップ)」を設立(7月、1号店開店)。
- 12月 国内商業施設初のFSC®認証を取得した店舗を開店。  
国内店舗数が2,000店となる。
- 2011** 9月 国内外店舗数が4,000店となる。
- 12月 ベトナム社会主義共和国にて1号店開店。
- 2012** 5月 海外店舗数が国内店舗数を上回る。
- 2013** 3月 マルチメディア端末「MINISTOP Loppi」を導入。
- 2014** 11月 「Amazon.co.jp」購入商品の店頭受取サービス開始。
- 2015** 10月 花の輪運動25年。延べ13,229校の小学校へ337万株の花の苗を贈呈。
- 12月 国産FSC®認証木材を使用した木造店舗が「ウッドデザイン賞2015(新・木づかい顕彰)」受賞。
- 2016** 2月 国内外店舗数が5,000店となる。
- 6月 厚生労働大臣認定「えるぼし」マーク取得。
- 2017** 3月 ミニストップ発の「トップバリュ サンドイッチ」をイオングループ4,800店舗で販売。
- 9月 国内100店舗において「ZEB Ready」以上を一斉取得。
- 2018** 1月 国産FSC®認証木材を再利用したリユース店舗を開店。  
コンビニエンスストア初となる、MSC認証木材を使用した「手巻おにぎり 紅しゃけ」を、千葉県、東京都と茨城県の一部店舗にて販売開始。

## 店舗展開 (2018年2月末日現在)



## 主要財務データ(単体)

